支部便り

北陸支部　軽金属学会70周年記念講演会開催報告（秋期講演会・中堅企業支援セミナー）

A report of 70th anniversary of establishment by Hokuriku branch, Japan Institute of Light Metals（Autumn annual meeting and seminar on supporting for small and medium enterprise of Hokuriku branch, 2021）

土屋　大樹
Taiki TSUCHIYA

令和3年11月26日（金）13時から北陸支部令和3年度秋期講演会・中堅企業支援セミナーを兼ねた，軽金属学会創立70周年記念講演会をANAクラウンプラザホテルにて開催した。例年のとおり，公益社団法人日本金属学会北陸信越支部，一般社団法人日本鉄鋼協会北陸信越支部，一般社団法人日本機械学会北陸信越支部，公益社団法人日本材料学会北陸信越支部，一般社団法人日本塑性加工学会北陸支部，公益社団法人日本鋳造工学会北陸支部の協賛，一般社団法人富山県アルミ産業協会と一般社団法人富山県機電工業会の後援をいただいた。本紙面を借りて御礼申し上げる。

講演会は，十分な新型コロナウイルス感染症対策のもと対面式での開催となった。講演会の前には，支部各企業幹事の方々との意見交換を行い，講演会には56名が聴講参加した。

講演に先立ち，一般社団法人富山県アルミ産業協会，北陸支部幹事企業10社と，富山大学名誉教授 池野 進 先生の功績を称え，功労者表彰が行われた。

特別講演は北陸支部長である富山大学 松田 健二 教授が「支部の思い出」と題して，これまでの軽金属学会の節目を回顧しながら，自身の研究活動について講演された。

続いての特別講演は，三協立山株式会社 執行役員 山下 友一 氏より，「私と北陸支部」と題して講演いただいた。具体的な研究事例と，これまでの経験から得た知見を，聴講者，聴講学生に向けて惜しみなく紹介された。特に，自作の大型研究装置を用いた鋳造・凝固の研究から，鋳物の鋳肌を改善された事例は大変興味深いものであった。

続いて幹事企業10社から，70周年を記念して軽金属学会とのかかわり，各社の講演をいただいた。いずれも素晴らしい自社技術を開発し，現在も更なる改善，開発に取り組んでおられた。80周年に向けて，これからもなお一層のご協力をお願い申し上げる。

図1　功労者表彰

図2　山下 友一 氏による特別講演

富山大学都市デザイン学部材料デザイン工学科（〒930-8555　富山県富山市五福3190）E-mail: tsuchiya@sus.u-toyama.ac.jp
受付日：2022年1月21日